

「シュバイツァー」

□ なぜシュバイツァーの本を選んだかと言うと、だからです。

□ シュバイツァーは 1875 年に生まれました。今から 140 年以上も前、第一次世界大戦の始まる前でした。

そんな時代にアフリカに行くのはだと思いました / だと感じました。

ドイツ人のシュバイツァーがフランスの植民地で活動を続けるのは、だからです。

□ シュバイツァーは医師のいないアフリカで活動した医師ですが、音楽家、教会の牧師、教授にまでなります。

一つでも大変なのに、すべてにおいて一生懸命に努力することでたくさんの才能を活かすことができました。

もし私がシュバイツァーのように同時にいくつもの勉強をすると考えると、
だと思いました / だと感じました。

□ 私も【いくつかのことを同時にして苦勞した体験 / 挫折した経験】①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに

②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ / どうして

③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったかということがありました。

そのこと / 体験から、(一つに集中してやる方が / どちらもがんばると両方により結果が出る / とても成長できる)

だと思いました / という気持ちがわかります。

□ シュバイツァーは医療を必要としているアフリカの人々のために、できる限りのことをします。

私は、だと思いました。

□ シュバイツァーの努力する姿を見て、まわりの人は / 共感する人は
ないかと考えました / と感じたと思います。

だから、シュバイツァーにはたくさんの協力 / 理解 / 支持 してくれる人があらわれたのだと思います。

□ 私も【がんばっている人を応援した体験 / 努力したら協力してもらえた出来事】①状況の説明 ②行動

③状況 / 心の変化ということがありました。

そのこと / 出来事から、(努力することの大切さ / 頑張ることによって認められる / 人は一生けんめいな人を応援したい)

だと思いました / という気持ちがわかります。

□ シュバイツァーの功績 (今までの努力 / がんばったこと) が認められてノーベル賞を受賞しました。

医師であるシュバイツァーが受賞したのは、ノーベル医学・生理学賞ではなく『ノーベル平和賞』です。

シュバイツァーは、医療だけでなく
ということが認められたのだと思います。